

単元名

# 人権と日本国憲法

## 1 単元のねらい

人権と日本国憲法に関する資料を読み取る活動を通して、憲法が大切にされてきた理由を考察し、人間尊重の考え方、社会生活における法の意義と法に基づく政治の重要性、日本国憲法の基本原理（基本的人権の尊重・国民主権・平和主義）、天皇の地位と国事に関する行為について理解し、その知識を身に付けることができる。

## 2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国憲法の基本原理（基本的人権の尊重・国民主権・平和主義）と現代社会における意義、天皇の地位と国事行為の特色について理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>日本国憲法をはじめとした法に関する資料を活用し、学習に必要な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国憲法の基本的原則にかかわる諸課題について、その問題点や解決への方向性を、日本国憲法を基に多面的・多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的人権に関する身近な問題を、人権尊重の考え方から取り上げ、日本国憲法をはじめとする法とのかかわりについて、意欲的に追及している。</li> <li>既習事項を用いながら課題追究を行い、考えたことを仲間と交流し、思考を深めている。</li> </ul>

●学習改善につなげる評価      ○評定に用いる評価

	1	2	3	4	5	6	単元まとめ
知識・技能		○	○	○	●	○	●
思考・判断・表現	●				○	●	○
主体的に学習に取り組む態度	○					●	○



4 単元指導計画

時	ねらい	おもな学習活動	評価規準	資料および留意点
1 ちがいのちがい	<p>具体的な事例について、人権、国の考えの違いの視点から「あってよいちがい」か否かを判断し、その結果や理由をグループで話し合うことを通して、人権についての考えを深め、憲法に関する単元を貫く課題をもつことができる。</p>	<p>1 カード1～9を、3つに分類し本時の学習課題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あってよいちがい→○</li> <li>・あってはいけないちがい→×</li> <li>・判断が難しい→？</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">「ちがいのちがい」について考えよう。</div> <p>2 分類した結果と理由と気づいたことをグループごとにまとめ、発表し全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カード1は○。国によってちがいがあってもいいのではないか。</li> <li>・カード5は×。男性が募集されないのは差別だ。</li> <li>・カード6、8は×。人によって差があって、いやな思いをするのはよくない。</li> <li>・カード3、4、7は国によるちがいを書いてある。</li> </ul> <p>3 「あってよいちがい」と「あってはいけないちがい」のそれぞれの共通点は何か、グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あってよいちがい」は、カード1のように、国民が選んだ制度ならばいいと思う。</li> <li>・「あってはいけないちがい」は、自分で選べないことになっている場合だと思う。</li> </ul> <p>4 カード1から派生して、吹き出し「日本では、代表者を国民が選ぶ仕組みについて憲法で示されているよね。憲法は何のためにできたのだろう。」について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争を起こさないためにできた。</li> <li>・みんなの意見を取り入れるためにできた。</li> </ul> <p>5 本単元を貫く課題設定をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">憲法が大切にされてきたのはなぜだろうか。</div> <p>5 本時の学習のまとめをする</p> <p>いろいろな「ちがいのちがい」について考えた。ちがいといっても、様々な種類のちがいがあることがわかった。国によるしくみにも違いがあるが、日本は代表者が物事を決めている。それを定めている憲法が大切にされてきた理由をこれから考えたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で意見を考え、グループで話し合う活動を通して、人権についての考えを深めようとしている。</li> <li>・分類した結果と理由をまとめ、多面的な角度から考察している。</li> </ul> <p>(主体的に学習に取り組む態度) (思考・判断・表現)</p>	<p>◇カード1～9 「ちがい」の中には、「個性や立場によって認められるもの」と「同じように扱われなければならないもの」があることを区別できるようにする。</p> <p>◇気付いたことを出し合おう</p> <p>カード1から、吹き出しの内容へつなげ、単元を貫く課題へ導く。</p>

<p>2 人権の歴史と憲法</p>	<p>人権の歴史について、文書や資料、具体的な出来事から調べることを通して、現代の人権の考え方は、昔の人々が人権獲得のために努力してきた結果であることに気付く、図表などにまとめることができる。</p> <p>☆人権 ☆自由権・平等権・社会権 ☆法の支配</p>	<p>1 資料1から「人権」と関係するキーワードを書き出す。 ・自由、平等、生命、生存、幸福の追求 2 本時の学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>人権の考えはどのように発展してきたのだろうか。</p> </div> <p>3 資料1や補助資料、本文から、世界の人権思想の歴史について各項目はどんな権利について書いてあるか図表にまとめ、交流する。 ・アメリカ独立宣言では、「人間はみな平等である」と、フランス人権宣言では、「人は生まれながらに、自由で平等な権利を持つ。」と、自由権や平等権を保障している。 ・人権思想が広がった背景には、国王への抵抗や貧富の差の改善の運動など、人々の努力があったのだな。 ・ワイマール憲法では、「人間に値する生存」(生存権)を保障している。 ・ロック、モンテスキュー、ルソーが人権思想を発展させたのだな。</p> <p>4 資料3、4から、法の構成と人の支配と法の支配について確認する。 ・憲法に違反する法律は効力をもたない。 ・政治は法の支配で行うことで安定する。</p> <p>5 本時の学習のまとめを「自由権・平等権/社会権/国際的に保障/人々の努力」の語句を使って説明する。</p>	<p>・人権思想の発展について、適切に読み取り、図表にまとめている。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>◇人権思想と憲法の歴史 ◇法の構成 ◇人の支配と法の支配</p> <p>・歴史学習「欧米の進出と日本の開国」の資料を提示することで、既習事項を想起できるようにする。</p>
		<p>国王に抵抗するといった人々の努力により、18～19世紀に自由権・平等権が保障されるようになり、20世紀に入ると社会権が取り入れられた。第二次世界大戦後、世界人権宣言などのように、人権が国際的に保障されてきている。</p>		
<p>3 日本国憲法とは</p>	<p>立憲主義と日本国憲法の基本的原理を調べることを通して、自分たちの生活と最高法規としての憲法とのかかわりに気付く、立憲主義の意味を理解することができる。</p> <p>☆大日本帝国憲法 ☆日本国憲法 ☆国民主権 ☆基本的人権の尊重 ☆平和主義 ☆三権分立</p>	<p>1 資料1・2から、日本国憲法はどのような内容を規定しているか考える。 ・天皇や平和、国会や司法について定めているんだな。 2 本時の学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>日本国憲法はどのような考え方に基いて作られているのだろうか。</p> </div> <p>3 本文より、大日本帝国憲法の位置づけと日本国憲法の制定までの流れを確認する。 4 資料5より、日本国憲法の特徴を読み取り、交流する。 ・日本国憲法の特徴…国民主権、天皇は象徴、基本的人権の尊重、平和主義 ・日本国憲法の三つの原理は国民主権、基本的人権の尊重、平和主義</p> <p>5 資料8、本文から日本国憲法がどのような位置づけであるのかを調べ交流する。 ・憲法には人権保障のことで、国の政治の仕組みについて書いてある。 ・国の権力を立法権、行政権、司法権の3に分けて、権力の集中を防いでいる。 ・憲法は、最高位の法である。</p>	<p>・日本国憲法の基本的原理、構成について理解し、その知識を身に付けている。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>◇日本国憲法に関連する事柄 ◇日本国憲法の構成 ◇大日本帝国憲法と日本国憲法の比較 ◇日本国憲法の構成と三権分立</p> <p>三大原理について確認し、次時以降の学習につなげる。</p>

		<p>5 本時の学習のまとめを [3つの基本原理/日本国憲法の構成/三権分立] の語句を使って説明する。</p> <p>日本国憲法には、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重という3つの基本原理がある。日本国憲法の構成は人権の保障、国の政治の仕組みでできている。また、三権分立を規定し、国の権力を立法権、行政権、司法権の3つに分けて、権力の集中を防いでいる。</p>		
<p>4 国民主権と私たちの責任</p>	<p>国民主権と天皇の地位について調べ、国を通過して、国の政治は主権者である国民全員の意思に基づいて行われるべきであることに気が付き、国民が政治に関わる重要性和「象徴」としての天皇の地位について理解することができる。</p> <p>☆憲法改正の発議 ☆国民投票 ☆天皇 ☆国事行為</p>	<p>1 憲法前文と日本国憲法の三つの基本原理について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の政治は日本国憲法とその三つの基本原理によって支えられている。</li> <li>前文には「主権が国民に存することを宣言し」とあり、国民主権が大切であることがわかる。</li> </ul> <p>2 本時の課題を設定する。</p> <p><b>国民主権とはどのような考えなのだろう</b></p> <p>3 本文から、国民主権の考え方について調べ交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民主権とは、主権者は国民であるという考え方である。</li> <li>日本は議会制民主主義をとっており、代表者である国会議員を決める選挙に行き、投票することで政治に参加することができる。</li> <li>私たちは選挙等に積極的に参加することが大切である。</li> </ul> <p>4 資料4から、憲法改正の手続きと国民主権の関係を調べ、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>議員の多くの人の賛成が必要なんだな。</li> <li>国民投票が必要であり、憲法改正には国民の意見が大切にされているんだな。</li> </ul> <p>5 第一条、資料5・6・7・8から日本国憲法に定められている天皇の地位について調べ交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>天皇は日本国の象徴である。</li> <li>任命や公布などの国事行為を行うが、その際には内閣による助言と承認が必要で、その責任は内閣が負うようになっている。</li> </ul> <p>6 本時の学習のまとめを [国民主権/憲法改正の手続き/天皇] の語句を使って説明する。</p> <p>国民主権とは、主権者は国民であるという考え方である。国民主権を確かなものにするためにも、選挙などを通して、積極的に政治に参加していく必要がある。また、憲法改正の手続きに国民投票が位置付けられており、国民の意見が大切にされていることがわかる。天皇は日本国と日本国民統合の「象徴」となっており、憲法にある国事行為を行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民主権と天皇の地位、国事行為の内容と特色について理解し、その知識を身に付けている。</li> </ul> <p>(知識・技能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日本国憲法の三つの基本原理</li> <li>◇参議院議員選挙での投票の様子</li> <li>◇憲法改正の手続き</li> <li>◇栄典の授与</li> <li>◇国会召集の詔書</li> <li>◇日本国憲法第一条</li> <li>◇日本国憲法に定められた主な国事行為</li> <li>◇植樹をされる天皇・皇后両陛下</li> </ul>

<p>5 平和主義の意義と日本の役割</p>	<p>日本国憲法に示された平和主義や平和に関する諸問題について考えることを通して、我が国の現状を知り、国の安全と世界平和を達成するために努力を継続させていくべきだと考え、表現することができる。 ☆日米安全保障条約 ☆非核三原則</p>	<p>1 資料1, 2から、平和記念式典の様子から考えたことをまとめる。 ・原子爆弾投下のような惨事が二度と起きないように祈っている。 ・アメリカのオバマ大統領が訪問しており、日本だけでなく、世界の人が原爆投下について考えるきっかけになっている。 2 本時の学習課題を設定する。 平和主義をかかげる日本は国際社会でどのような役割を果たしていくべきだろうか。 3 平和主義と憲法第9条について確認する。 ・憲法第9条には武力の行使は永久に放棄することが記されている。 ・日本は国を防衛するために自衛隊をもっているが、これは自衛のための必要最小限の実力であるとしている。 4 公民にアクセス、本文より、日米安全保障条約と集団的自衛権について確認する。 ・アメリカと日米安全保障条約を結んでおり、その影響で沖縄県等に基地がつくられているんだな。 ・集団的自衛権とは、攻撃を受けた同盟関係にある国の防衛活動に参加する権利であり、日本では必要最低限の集団的自衛権を行使できると法改正されたんだな。 5 資料7, 201 ページ資料6から日本の防衛について考察し交流する。 ・日本の防衛費は増え続けているが、予算に占める割合は過去ほど多くない。 ・他国と比べると日本の軍事支出は多くない。アメリカや中国は多額の軍事支出となっている。 6 自衛隊のPKO派遣や日本の核兵器に対する考えを理解する。 7 本時の学習のまとめを[憲法第9条/日米安全保障条約/防衛費/非核三原則]の語句を使って説明する。</p>	<p>・わが国の安全と世界平和に関する事象の背景や解決への道筋について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・平和主義や平和に関する諸問題についての知識を身につけ、図表を適切に読み取ることができる。  (思考・判断・表現) (知識・技能)</p>	<p>◇広島市の平和記念式典 ◇広島の平和記念公園を訪問した、アメリカのオバマ大統領 ◇日本国憲法に定められた平和主義 ◇集団的自衛権 ◇沖縄と基地 ◇日本の防衛関係費の推移 ◇201 ページ資料6 世界各国の軍事支出</p>
		<p>日本では憲法第9条で平和主義を掲げ、武力の行使は永久に放棄することが記されている。一方で、米国と安全保障条約を結び、沖縄に米軍基地など置いており、他国との関係を考えながら平和主義を実現しようとしている。防衛費は年々増加しているが、他国と比べると多いほうではない。唯一の被爆国として、非核三原則を掲げている。核兵器の廃絶を世界に広げることが日本の役割である。</p>		
<p>6 基本的人権と個人の尊重</p>	<p>基本的人権を保障することの重要性を資料や本文から読み取り、考える活動を通して、個人の尊重、法の下での平等と深く関係していることを理解し、基本的人権を保障することの重要性を理解することができる。</p>	<p>1 資料1～4から、それぞれの権利がどのようなものを交流する。 ・資料1は自由に主張する権利。 ・資料3は政治に参加する権利。 2 本時の学習課題を設定する。 なぜ基本的人権を保障することが重要なのだろうか。 3 課題について予想する。 ・平等権があることで、江戸時代のように差別される人が減る。 ・自由権があることで、好きなことを表現することができるから必要。 4 資料5, 6より、基本的人権の保障とは何か</p>	<p>・基本的人権を保障することの重要性を資料や本文から読み取り、話し合うことができる。  (思考・判断・表現)</p>	<p>◇中国大使館前で劉曉波さんの保釈を訴える人々 ◇生活保護の申請窓口 ◇市議会で路上喫煙の禁止を訴える中学生 ◇アイヌ語弁論大会 ◇基本的人権 ◇日本国憲法に定められた個人</p>

	<p>☆個人の尊重 ☆法の下での平等 ☆子どもの権利条約</p>	<p>について読み取り，発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平等権を土台として，自由権…自由に生きるための権利，社会権…人間らしく生きるための権利，参政権…人権保障を確実にするための権利が基本的人権である。</li> <li>個人の尊重，法の下での平等が根本の考え方としてあり，第13条と14条で定められている。</li> </ul> <p>5 基本的人権の保障の重要性について，本文と資料をもとに述べ，交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どの項目も，もし保障されていないと，非常に困る人が出ると思う。</li> <li>社会権があることで，最低限人間らしく生きることができて，生き生きと生活できると思う。</li> <li>自由権があることで，自由に行動できたり，発言ができたりして，充実した日々が送れると思う。</li> <li>弱い立場の人たちを守るためにも必要だ。</li> </ul> <p>6 資料8，9より，子どもの人権について交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国連により，子どもの権利条約が採択され，大きく4つの権利が保障された。どれも必要な権利である。</li> </ul> <p>7 本時の学習のまとめを「個人の尊重，法の下での平等/基本的人権の尊重/子どもの人権」の語句を使って説明する。</p>		<p>の平等と法の下での平等 ◇子どもの権利</p>
<p>6 単元のまとめ</p>	<p>既習内容を振り返ることを通して，憲法が大切にされてきた理由を考え，まとめることができる。</p>	<p>1 前時までの学習内容を振り返り，本時の学習課題を設定する。</p> <p>憲法が大切にされてきたのはなぜだろうか。</p> <p>2 68ページ 探究のステップ1節 カード1，8の選択肢を選び，理由を書いて交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カード1はあってもよいちがいであるが，国民全員で物事を決定する民主主義は日本では大切にされるべきだし，どの国もこのようになってほしい。</li> <li>カード8はあってもよいちがいだと思う。介助犬がいなくて，お店を利用できない人がいるので，その人たちの自由に行動する権利を考えると，あってもよいちがいだと思う。</li> </ul> <p>3 既習事項をもとに，憲法が大切にされてきた理由を考え，交流し，学習のまとめを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>憲法が大切にされてきた理由を既習事項を基に意欲的に考え，交流している。</li> <li>(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>◇68ページ 探究のステップ1節 カード1，8</p> <p>既習の知識をもとに，自分なりの解釈を入れてまとめることができるようにする。</p>
<p>私たちには生まれもって「人権」があり，人々の努力によってさまざまな権利を獲得してきた。日本では，最高法規である「日本国憲法」が人権を保障している。日本国憲法は，国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を三大原理とし，私たちを守っているが，一人一人が人権を大切に生きていかなければならない。</p>				